

みどりの学び場

気軽に楽しむガーデニング（球根植物編）開催レポート

講義

前半の講義では様々な事例を見ながら、球根の魅力と他の草花との組み合わせに関して学びました。

後半は講義で学んだことを活かし、井上先生のデザインをもとに、区役所北館前のプラントナーに花苗と球根の植え付けを行いました。

ポイント

【球根の生育サイクル】

	春	夏	秋	冬
春植え	植えつけ・生育	生育	開花	枯死・掘上げ
夏植え	地上部枯死・休眠	植え付け	開花	花後葉が出る
秋植え	開花	地上部枯死・休眠	植え付け	土中で生育

【球根の保管方法】

- ・乾燥させる・・・チューリップ、スイセン、アネモネなど
- ・保湿する・・・おがくずやバーミキュライトの中に並べる。ユリ、ダリアなど

実習



先生の指導のもと、植え付けをしました。



講師 井上華子先生
（園芸研究家）

イギリスにてNatural Award in Horticulture(Garden Design)を取得。個人庭のガーデンデザイン、管理、育苗、苗販売等のほか、渋谷区内の公園の植栽アドバイザーなどを務める。

球根植物と合わせやすい花

球根植物が芽吹くまでの間、長く楽しめる草花も紹介していただきました。



【アリッサム】
地表を覆うようにして茂り、花のカーペットを敷き詰めたように咲く。

【プリムラ】
花壇や通路の縁取りとして群植すると美しい。冬の寒さに強いので、育てやすい。



【キンギョソウ】
甘い香りを漂わせ、金魚を連想させる愛嬌のあるふっくらとした花が特徴。

講座を受講する度に新しい発見があります。（4回以上 60代）

何となく自己流でやっていたが、ちゃんと教えてもらったから良かった。
（初参加 70代）

実際に植えると先生の話していることがよく分かり、楽しかったです。
（初参加 50代）

参加者の声